

## 当社蓄電システムを採用した地域マイクログリッド2事業が運用開始

2026年4月24日  
株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：岡山県玉野市、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕、証券コード：485A）は、当社蓄電システムを採用した地域マイクログリッド2事業が今春運用を開始しましたのでお知らせします。

各事業は、太陽光発電と蓄電システムを組み合わせ、平常時の再生可能エネルギー活用と災害時の自立的な電力供給を両立する先進的な取り組みです。なお、いずれも経済産業省の「再生可能エネルギー導入拡大に向けた分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金（配電事業等の参入を見据えた地域独立システムの構築支援事業）」に採択されています。

蓄電システムの国内製造をリードするパワーエックスは、今後もマイクログリッドをはじめとする分散型エネルギー事業への製品提供を通じて、日本のエネルギー自給率向上と地域のレジリエンス強化に貢献してまいります。

各事業の概要は以下の通りです。

### ■ 1. 金ケ崎レジリエンスグリッド（岩手県金ケ崎町）

トヨタ自動車東日本の岩手工場内に太陽光発電設備と蓄電システムを導入し、平常時は工場内の再生可能エネルギー活用を図る地域マイクログリッドです。災害時には、既存のガスエンジン発電設備の併用で、工場敷地外の防災拠点・避難所・学校給食センターへ3日以上電力供給が可能となります。

- 事業者：トヨタ自動車東日本株式会社、金ケ崎町
- 採用製品：大型蓄電システム「Mega Power 2700A」1台（蓄電容量：2,742 kWh）
- 補助事業：令和6年度・令和7年度「再生可能エネルギー導入拡大に向けた分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金（配電事業等の参入を見据えた地域独立システムの構築支援事業）」
- 運用開始：2026年4月1日

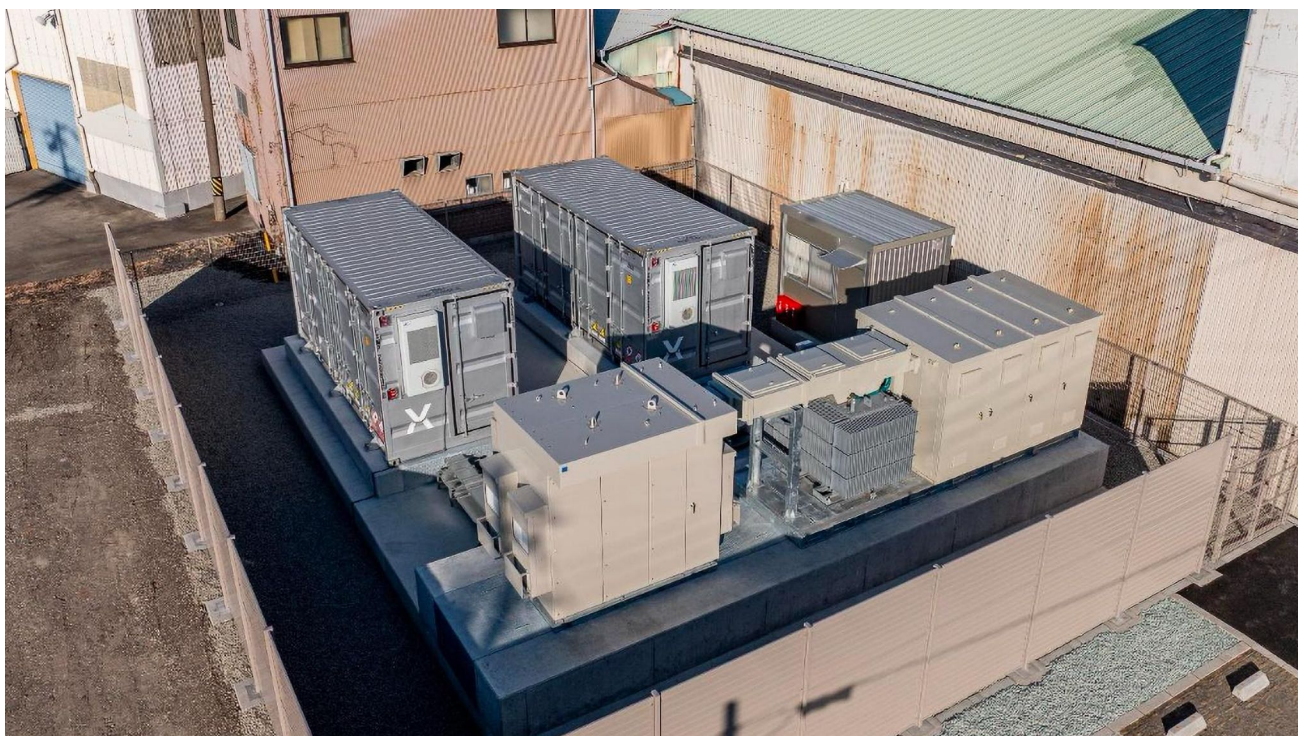


画像：岩手工場に設置の太陽光発電設備と蓄電システム（提供：トヨタ自動車東日本）

## ■ 2. 日の出地域エネルギー供給プロジェクト（静岡県静岡市）

鈴与商事が清水港・日の出地域で推進する地域一体型エネルギー供給モデルです。エリア内の物流施設の屋根に太陽光発電設備を導入し、蓄電システムおよびEMSと組み合わせて再エネ電力の地産地消を実現するとともに、台風等による長期停電時には地域マイクログリッドとしてエリア内に自立的な電力供給を行います。

- 事業者：鈴与商事株式会社
- 採用製品：大型蓄電システム「Mega Power 2700A」2台（合計容量：5,484 kWh）
- 補助事業：令和6年度「再生可能エネルギー導入拡大に向けた分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金（配電事業等の参入を見据えた地域独立システムの構築支援事業）」、令和7年度「再生可能エネルギー導入拡大・分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金（配電事業等の参入を見据えた地域独立システムの構築支援事業）」
- 運用開始：2026年3月24日



画像：蓄電システム（画像提供：鈴与商事）

※本プレスリリースに記載の各案件に係る売上は、2025年12月期に計上済みです。プレスリリースは顧客との公表の合意が得られた段階で発表しており、適時開示の要否および時期とは必ずしも一致しません。

**【報道関係者お問い合わせ窓口】**

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当(担当者:大津)

Email: [pr@power-x.jp](mailto:pr@power-x.jp) TEL: 050-1754-0205